

2018年度事業報告書

2018年4月1日～2019年3月31日

1. 概観

埼玉県知的障害児者生活サポート協会がスタートして12年目となる2018年度は「制度の充実に向けて」新プラン「アクティブプラン」が誕生した年となりました。会員の方が安心して暮らせるように、またご自分の生活にあったプランを選択できるようにと新プランを含め「生活サポート総合補償制度」の内容を丁寧にご案内するよう努めました。

会員拡大活動に際して、株式会社ジェイアイシーと連携し、特別支援学校での説明会（県内29校中25か所）や生活サポート協会未加入の施設への訪問、また埼玉県障害者バスケットボール連盟や埼玉県障害者スポーツ協会の大会でパンフレットを配布したことにより、加入につながる相談・問合せが増えました。

また、「支部助成事業」も会員の方がより利用しやすい制度となるように、助成額を上限10万円までと見直し、8支部へ助成しました。

今後とも「互助の精神」を忘れることなく、会員の皆様から頼りにされるサポート協会となるべく、より一層の努力をまいります。

2. 事業

(1) 会員拡大に向けた活動

新規加入者は505名、年度末には8,313名（①5,287名 ②2,579名 ③447名）

(2) 研修会

①2018年 6月12日（火）埼玉県 県民健康センター大会議室

テーマ：「障がい者の地域生活について」

講師：山崎 豊 氏

（社会福祉法人ひらく会 理事長）

②2018年12月 7日（金）埼玉県 県民健康センター大会議室

テーマ：「津久井やまゆり園の事件後、いま議論されていることは何か」

講師：堀江 まゆみ氏

（白梅学園大学 子ども学部発達臨床学科 教授）

(3) 広報に関する活動

会報「埼サポ10号」発行 2019年1月1日（12,000部）

会員の方が、読みやすく親しみやすい内容となるように工夫

- ・助成事業報告として、各支部が行った「研修会」の記事を掲載
- ・3プランの補償内容を比較しやすいように紹介
- ・会員から寄せられた「作品」の紹介

サポート協会を広く知って頂くために、既存の会員以外に、特別支援学校卒業生への案内や新規加入希望者へのパンフレット送付時にも同封した

(4) 助成事業

- ① 支部「鴻巣市手をつなぐ親の会」 (2018年10月16日実施)
事業名：「行動障害の理解と適切行動支援」
講師：ゲラ 弘美 氏
目的：行動障害のある我が子への接し方を学ぶ
助成額：57,800円

- ② 支部「越谷市手をつなぐ育成会」 (2018年10月17日実施)
事業名：「障がい基礎年金について～子どもの未来の安心のために今から準備すべきこと～」
講師：倉本 貴行 氏
目的：年金に対する知識を高め、申請に向けて正しい知識や情報を確保する
助成額：68,185円

- ③ 支部「三郷市わらべ会」 (2018年10月26日実施)
事業名：「知って欲しいな 私たちのこと 知的障がい者疑似体験」
講師：矢野 一隆 氏 (たつの市手をつなぐ親の会会長、ピース&ピース代表)
中嶋 恵子 氏 (たつの市役所地域福祉課主幹)
目的：言葉だけでは説明が難しい知的障害を疑似体験することで、理解、啓発へつなげたいと企画しました。
助成額：100,000円

- ④ 支部「久喜市栗橋手をつなぐ育成会」 (2018年11月23日実施)
事業名：「キッズアートプロジェクト 2018
～希望をもってつながりあい、育ちあおう」
目的：障がいのある子どもやその親が安心して来場し、いきいきと遊んだり学んだりできるイベント。地域で子育て支援や療育などの活動をしている団体や就労支援施設などにブース参加していただき、各団体の支援内容をPRして、体験活動への参加によって個人と団体が繋がれる機会を作ります。
助成額：100,000円

- ⑤ 支部「草加光陽育成会」 (2018年12月21日実施)
事業名：「これからの育成会」
機関誌「手をつなぐ」のマンガ「毎日がすったもんだよ」でお馴染みのおかあちゃん「小島幸子氏」が語る楽しく役に立つ育成会活動をめざして
講師：小島 幸子 氏
目的：「育成会のこれから検討会」を育成会勇志で立ち上げました。その活動の一つとして、また、会員や会員以外の方に一人でも多くの方に育成会について考える機会にしてほしいため
助成額：33,500円

- ⑥ 支部「ぎゅっとネット手とて」 (2019年2月3日実施)
 事業名：「乳幼児の発達の理解と今できること～子どもからのサインを見逃さないで～」
 講師：町村 純子 氏
 目的：障がいがあっても症状を改善することで発達は変わります。発達しやすい力、生活しやすさを知ることは、本人も親にとっても生活そのものが前向きになります。本人も親も自分らしい人生を過ごしてほしいため
 助成額：72,050円
- ⑦ 支部「白岡市手をつなぐ親の会」 (2019年2月4日実施)
 事業名：「白岡市障連協・公開講座
 ～夜明け前 呉秀三と無名の精神障害者の100年～上映会
 目的：精神障害者、知的障害者の現状を知ってもらうため、まず障害者の方々が置かれていた過去から学び、今後どのような支援・制度が必要か自治体と市民で一緒に考えていく。
 助成額：30,000円
- ⑧ 支部「戸田市手をつなぐ育成会」 (2019年3月3日実施)
 事業名：「本人交流ボーリング大会」
 目的：県内の本人同士の交流と余暇活動の充実
 助成額：63,812円

3. 会議の開催

- (1) 総会 2018年 6月12日 (火) 埼玉県 県民健康センター 大会議室
- (2) 理事会 2018年 5月15日 (火) 埼玉県手をつなぐ育成会 会議室
 2019年 3月12日 (火) 埼玉県手をつなぐ育成会 会議室
- (3) 支部長会
 2018年 6月12日 (火) 埼玉県県民健康センター 大会議室
 2018年12月 7日 (金) 埼玉県県民健康センター 大会議室

4. 全国知的障害児者生活サポート協会および関東甲越ブロックとの連携

- (1) 全国サポート協会 2018年度定時社員総会に出席
 2018年 5月29日 (火) 大田区産業プラザ pio
- (2) 全国サポート協会主催 アールブリュット展に応募
 15名 3支部：社会福祉法人清心会、川の郷福祉会おれんじ、初雁の家
- (3) 第13回関東甲越ブロック会議に出席
 2018年11月29日 (木) ホテルマイステイズ宇都宮 (栃木県)

5. その他